

名大祭 研究公開 企画

研究所一般公開と講演会 「光でせまる宇宙と地球の姿」

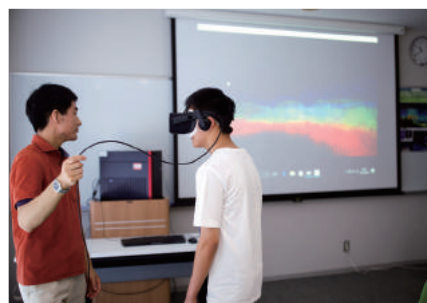
2018年6月9日に宇宙地球環境研究所一般公開を開催しました。毎年名大祭の研究公開企画と連動して開催され、ISEEになって今年で3回目です。今回は好天にも恵まれ、昨年度の倍近い400名以上のお客様にご来場いただきました。

研究室公開

各研究部が研究の紹介を行いました。パネル・模型の展示や工夫を凝らした実験・体験コーナーなど多彩なイベントが行われました。会場のいたるところで夢中になって体験コーナーに取り組む小さなお子様や、熱心に質問される中高生・一般の方などが見られ、幅広い層にお楽しみいただけたようです。

主な展示内容

- 太陽と地球が織りなすストーリー
- 多様な宇宙線研究の紹介
- 地上や宇宙から気象を観る
- 地球の空気と微粒子をとらえます
- 宇宙にさわってみよう
- ものの年代はどうやってはかるの？
- 宇宙は真空じゃない? -太陽風のヒミツ
- 海を観る・地球を知る「体験！海洋研究最前線」



特別講演会

6月9日13:00～
15:00に阿部文雄

准教授による「重力波と“光”で探る重元素の起源」と榎並正樹教授による「顕微鏡で旅する時間と空間」という2つの講演が行われました。講演会の開始前には会場となった研究所共同館IIの3階ホールがほぼ満席となり、急遽ホールの後方に椅子を並べることになるほどの大盛況となりました。多数の皆様が熱心に講演に聞き入っていたのが印象的でした。

名大祭展示会

6月9日と10日
の2日間にわた

り名古屋大学豊田講堂シンポジオンにおいてポスター展示を行いました。会場では教員や大学院生が展示の説明を行うとともに、当研究所で発行している一般向け冊子や昨年度作った研究所紹介ビデオへのリンクが印刷されたポストカードを配布し、多くの人に足を止めていただきました。



サイエンス スタンプラリー

今年度初の試みとして、名大祭の研究公開企画に参加する研究室の合同スタンプラリーが立案され、当研究所も参加しました。今回は試験的な実施だったため、少数の参加部局での開催となりましたが、当研究所にもスタンプラリーのシートを持ったお客様に多数ご来場をいただきました。当研究所以外の研究室でも来場者が増えたようで、試験としては大成功でした。